

## プロンプターの使い方

こんにちは、松下です。

今回は、プロンプターの使い方について解説していきます。

プロンプターを使うことあなたは、台本を見ながらカメラ目線で動画を撮影することができるようになります。

つまり、いちいち台本を暗記する必要がなくなるんですね。

なので、あなたがこれからYouTuberとして、動画を大量にアップロードするには、プロンプターは非常に便利な機材になりますので、最後までしっかりとご視聴ください。

それでは、張り切って参りましょう！

まずは、プロンプターについて解説します。

冒頭でもお話ししましたが、プロンプターとは、台本を見ながらカメラ目線で動画を撮影することができる機材のことをいいます。

仕組みは、このような構造になっていて、この部分にカメラを取り付けます。

正面のガラス部分はマジックミラーになっていて、こちらから見ると鏡状になっていて、カメラ側から見ると透明のガラスになっています。

るので、文字を読みながらカメラ目線で撮影ができるというわけです。

上に専用のカバーをかぶせ、正面のトレイにタブレットを置きスタートさせると、このようにカンペが自動に流れしていくので、台本を見ながらカメラ目線で撮影をすることができるようになります。

文字の速度は、好みに合わせて変更することもできます。

なお、スマホのリモコン機能を利用すると、遠く離れていても操作をすることができます。

ではこれから、プロンプターを使って撮影する際に必要なものを解説していきます。

- 1、プロンプター本体
- 2、プロンプターのアプリ
- 3、タブレット
- 4、リモコン用のスマートフォン
- 5、リモコンのアプリ
- 6、ビデオカメラ
- 7、照明

以上の7つのものが必要になりますが、一つ一つ見ていきましょう。

まずは、プロンプターの本体ですが、価格は1万円から10万円以上のものまでピンキリです。

ミリオンズではアマゾンなどで、3万円程度で購入できるタブレット仕様のプロンプターをお勧めしています。

タブレット仕様のプロンプターとは、先ほども説明しましたが、タブレットを正面にトレイに置いて使用するタイプのものです。

次に、プロンプターのアプリですが、タブレットにダウンロードして使用します。

ダウンロードの手順は、タブレットのメーカーによって若干異なりますが、今回はアップルのiPadを使って解説します。

タブレットを開いたら、アプリのダウンロードアイコンをタップし、検索窓にローマ字で「プロンプター デュオ」と入力し検索をかけます。

すると、一番上位に「プロンプター デュオ」というアプリが表示

されるので、こちらの「入手」をタップし「インストール」をタップします。

すると、アプリがインストールされるので、完了したら画面に「プロンプター デュオ」というアイコンが表示されます。

アイコンをタップすると、アプリが起動するので、まずは「編集」をタップします。

すると、右上にプラスマークが表示されるので、こちらをタップすると、新規登録画面が表示されるので、こちらにタイトルを入力し「保存」をタップします。

今回は仮に「テスト」と入力します。

すると、黒い画面が表示されるので、こちらに台本を入力します。

今回は仮に「テストです」を2行入力します。

台本を入力したら、左上の「ドキュメント編集」をタップし、「完了」をタップすると、台本が保存されます。

そして、保存された台本をタップすると、このように反転した文字が自動で流れ始めます。

文字の反転は設定画面で切り替えることができます。

文字の流れるスピードも設定画面で変更することができます。

その他の設定は、上から「カウントダウン」は、プロンプターがスタートする際に、3、2、1とカウントダウンを入れるか入れないかを設定することができ、その下のカウントダウンの秒数も設定することができます。

その下の「表示方向」は「ランドスケープ」のままでOKで、その下の「文字反転」は先ほど説明した通りです。

その下の「連続再生」はそのままOKで、その下の「自動再生」は「オン」にしておいてください。

そして、その下の「スクロール速度」は先ほど説明した通りで、その下の「マーカー表示」はそのまま、その下の「デュオリモートを使用する」は「オン」にしておいてください。

その下の「ディスプレイ」の設定は、そのままOKです。

以上が、プロンプターのアプリの設定になります。

次に、タブレットですが、安いプロンプターを使用する場合、タブレットやスマホなどの端末が必要になります。

ただし、スマホタイプのプロンプターですと、文字が小さくて非常

に見にくいので、ミリオンズでは、タブレットタイプのプロンプターをお勧めしています。

ちなみに、端末が内蔵されているタイプのプロンプターもありますが、価格が割高になりますので、あまりお勧めしていません。

タブレットのサイズは、10インチ以上のものが見やすいでお勧めしていますが、価格はアマゾンなどで2万円から5万円程度で購入することができます。

ちなみに、私が使用しているプロンプターは「プロフェッショナル、アンド、テレプロンプター（日本語説明書付き）」というもので、タブレットは「iPadの10.2インチ」になります。

次に、「リモコン用のスマートフォン」ですが、こちらはアプリを入れられるスマホでしたら何でもOKです。

次に、「リモコンのアプリ」ですが、こちらはスマホにダウンロードします。

ダウンロードの手順は、まずはスマホでアプリのダウンロード画面を開き、検索窓にローマ字で「デュオ リモート」と入力し検索を

かけます。

すると、一番上位に「デュオ リモート」というアプリが表示されるので、こちらの「入手」をタップしインストールをタップします。

すると、アプリがインストールされるので、完了したら画面に「デュオ リモート」というアイコンが表示されるので、こちらをタップします。

この時、タブレット側の「プロンプター デュオ」のアプリを、あらかじめ立ち上げておく必要があるので、注意してください。

アプリをタップすると、ブルートゥースの画面が表示されるので、こちらでタブレットを選択すると、スマホとタブレットをリンクさせることができます。

今回はiPadなので、iPadをクリックします。

すると、このような画面が表示されるので、こちらで、リモコン操作をすることができるようになります。

使い方は、中央のボタンが再生とストップボタンで、一番上のボタンが早送りと巻き戻し、その下のボタン「コントロールフィール」は、特に使わないので飛ばして、再生ボタンの下のボタンは「次

へ」と「前へ」のボタンで、その下は、文字のスピードを調整するスクロールになります。

以上が、リモコンアプリの解説になります。

次に、ビデオカメラと照明は「セットアップ編」で詳しく解説していますので、ここでは省略します。

以上が、プロンプターの使い方についての解説でしたが、いかがだったでしょうか？

プロンプターを使うことで、台本を見ながらカメラ目線で、動画を撮影することができ、非常にクオリティの高い動画を撮ることができますので、ぜひ、参考にしてください。

というわけで、今回は以上になります。

最後までご視聴いただき、ありがとうございました。